



フォルダリダイレクトを使用した **SMB**サーバへのデータの格納 ONTAP 9

NetApp
February 12, 2026

目次

フォルダ リダイレクトを使用したSMBサーバへのデータの格納.....	1
フォルダ リダイレクトを使用して ONTAP SMB サーバにデータを保存する方法について説明します	1
ONTAP SMBフォルダリダイレクトの使用要件について学習します	1
ONTAPのバージョンの要件.....	1
SMBプロトコルのバージョン	1
Windowsクライアントの要件	2
Windowsのプロパティを使用してONTAP SMBフォルダのリダイレクトを構成する	2

フォルダ リダイレクトを使用したSMBサーバへのデータの格納

フォルダ リダイレクトを使用して ONTAP SMB サーバにデータを保存する方法について説明します

ONTAPでは、Microsoftのフォルダ リダイレクトをサポートしています。ユーザや管理者は、この機能を使用して、ローカル フォルダのパスをCIFSサーバの場所にリダイレクトできます。リダイレクトされたフォルダは、データがSMB共有に格納されていても、ローカルのWindowsクライアントに格納されたフォルダのように扱うことができます。

フォルダ リダイレクトは、主に、ホーム ディレクトリをすでに導入している組織が既存のホーム ディレクトリ環境との互換性を維持する目的で使用します。

- Documents、 Desktop、 および `Start Menu` は、リダイレクトできるフォルダの例です。
- ユーザは、それぞれのWindowsクライアントからフォルダをリダイレクトできます。
- 管理者は、Active DirectoryのGPOを設定して、フォルダ リダイレクトを一元的に設定および管理できます。
- 移動プロファイルを設定している場合、管理者は、ユーザ データとプロファイル データを分けることができます。
- フォルダ リダイレクトとオフライン ファイルを使用して、管理者はローカル フォルダのデータ ストレージをCIFSサーバにリダイレクトし、ユーザはコンテンツをローカルにキャッシュできます。

関連情報

- [オフライン ファイルを使用して、オフラインで使用するためにファイルをキャッシュできるようにする方法について学習します](#)
- [移動プロファイルを使用したSVMに関連付けられたCIFSサーバへのユーザ プロファイルの一元的な格納](#)

ONTAP SMBフォルダリダイレクトの使用要件について学習します

CIFSサーバでMicrosoftのフォルダ リダイレクトを使用する前に、この機能をサポートするONTAPおよびSMBのバージョンとWindowsクライアントの種類について確認しておく必要があります。

ONTAPのバージョンの要件

ONTAPは、Microsoftのフォルダ リダイレクトをサポートしています。

SMBプロトコルのバージョン

Storage Virtual Machine (SVM) については、ONTAPは、すべてのバージョンのSMBでMicrosoftのフォルダ リダイレクトをサポートしています。

Windowsクライアントの要件

Microsoftのフォルダ リダイレクトを使用するには、Windowsクライアントでこの機能がサポートされている必要があります。

フォルダ リダイレクトをサポートするWindowsクライアントに関する最新情報については、Interoperability Matrixを参照してください。

["mysupport.netapp.com/matrix"](https://mysupport.netapp.com/matrix)

Windowsのプロパティを使用してONTAP SMBフォルダのリダイレクトを構成する

Windowsの[プロパティ]ウィンドウを使用して、フォルダ リダイレクトを設定できます。この方法を使用する利点は、WindowsユーザがSVM管理者のサポートがなくてもフォルダ リダイレクトを設定できることです。

手順

1. エクスプローラで、ネットワーク共有にリダイレクトするフォルダを右クリックします。
2. *プロパティ*をクリックします。

選択した共有のプロパティが表示されます。

3. ショートカット タブで、ターゲット をクリックし、選択したフォルダーをリダイレクトするネットワークの場所へのパスを指定します。

たとえば、`Q:\`にマップされているホーム ディレクトリ内の `data` フォルダにフォルダをリダイレクトする場合は、`Q:\data`をターゲットとして指定します。

4. *OK*をクリックします。

オフライン フォルダの設定の詳細については、Microsoft TechNetライブラリを参照してください。

関連情報

["Microsoft TechNetライブラリ：technet.microsoft.com/ja-jp/library/"](https://technet.microsoft.com/ja-jp/library/)

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。